



FESTIVAL 卒業生と語る会

1月16日(金)3人の卒業生を招いて、仕事の様子や社会人になってからの生活、高校生と社会人の違いなど、実際の経験を話していただきました。在校生にとっては、卒業した先輩の姿から自分たちの将来の姿への展望を感じるとともに、在学中に学習しておくことの良いことや金銭管理、リアルな社会での体験談を聞くことができ有意義な時間となりました。

職員にとっても学校から送り出した生徒が、在校生の質問に答えながら自己の生活について生き生きと語る頼もしい姿を見て、成長を大変嬉しく感じることができました。



DISASTER PREPAREDNESS

防災リュック講座



本校では、社会自立を目指した教育の一環として防災学習に力を入れています。これまで、水害対策教室や土砂災害教室、自衛隊による災害派遣の経験に基づく講話、学校周辺の災害リスクに関する講話など、年間を通して多くの講習を実施してきました。

今回は、損保ジャパン株式会社の方から、「防災リュック」の中身を考えるグループワークを行っていただきました。限られた容量のリュックサックの中に、必要になるものを話し合いながらパズルのように詰めました。

大切にものや必要と感じるものが個々で違うこと、そしてそれが本当に災害時に必要なものなのかをグループで話し合いました。

外部講師の方からの助言を受けながら、カスタマイズされた防災リュックを作り上げることができました。



COMMUNITY

福祉講話(1年生 総合的な探究の時間)

1月29日(木)大垣市社会福祉協議会様のご協力のもと、学校のある日新地区の福祉施設(くすのき苑・友和苑)の方から、施設の概要などについて講話をいただきました。1年生の生徒が各専門コース(工業・環境・食品・福祉)に分かれ、施設で活動できる内容の提案を行い、それに対してアドバイスを受けました。工業コースには、送迎車から降りるときのステップ、食品コースにはのど越しの良いパンなどいろいろなアイデアをいただきました。



3月に1、2年生の環境コースがくすのき苑で清掃活動をさせていただくことが決まりました。これまでに培ってきた清掃技術を校外で発揮し、社会の中で役立つことができるチャンスです。今後も地域の中の学校として、力を発揮していきたいと思えます。

INTERNSHIP 現場実習報告会(2年生)2月19日(木)

2年生第3期の実習を終えた生徒が報告会を行いました(1年生で2回の企業内実習、2年生で3回の現場実習を行います)。実習先では仕事を行うのに必要な技術だけではなく、周囲の方との関係の築き方や仕事に向き合う気持ちの整え方など、個々に必要な力についてご指導をいただきます。報告会では、これからの学校生活でどのように自己の課題解決に向けて取り組んでいくのか決意を発表しました。3年生になると「就職」が目前です。最後に進路指導部長から今後の日程を聞き、新たに気持ちを引き締める姿が見られました。

GRADUATION 卒業に向けて

3月1日(日)3年生が卒業の日を迎えます。4月から社会に出るにあたって最後の学習を進めています。働くことに加え、場に応じた服装や人と接する姿勢、金銭管理など、社会で自立していくための力の総復習です。保護者の方、多くの企業の方、そして地域の方に支えられて卒業の日を迎えます。本当にありがとうございました。



「School cafe Seino」「パン販売」のスケジュールはホームページでご確認いただけます。お待ちしております。